

## 水資源機構筑後川局管内事業所 渇水対策本部の設置について

独立行政法人水資源機構筑後川局、筑後川上流総合管理所並びに筑後川下流総合管理所(以下「筑後川局管内事業所」という)は、令和5年12月19日(火)15時に渇水対策本部を各々設置しましたのでお知らせします。

今後、関係利水者等と水源情報の共有を強化し、迅速かつ的確な渇水対応を行ってまいります。限られた水資源を有効に活用するため、節水にご理解とご協力をお願いします。

## &lt;渇水対策本部の設置理由&gt;

- ①筑後川水系では、本年8月から少雨が続き、特に本年9月から10月の筑後川の流域平均雨量は平年の3割程度にとどまっています。これに対してダムから断続的に補給を行ったことで、水資源機構が管理する4つのダム（江川ダム、寺内ダム、大山ダム及び小石原川ダム）では貯水量が少ない状態で推移しています。

【12月19日(火)0時現在 三ダム(江川、寺内、小石原川ダム)及び大山ダム】

ダム名など	貯水量	貯水率	備考
三ダム	2,229万 m <sup>3</sup> ※	約45%	平年の5割～6割程度
大山ダム	756万 m <sup>3</sup>	約69%	平年の7割～8割程度

※渇水対策容量を除いた貯水量。渇水対策容量とは、危機管理対策として小石原川ダムに緊急水として備蓄される容量

- ②今後、更に少雨が続き、ダムからの補給が続いた場合には、利水者の水源確保が懸念される事から、令和5年12月19日に第2回筑後川水系渇水調整連絡会が開催され、第1次渇水調整が合意されました。
- ③これに合わせ、筑後川局管内事業所では、令和5年12月19日に渇水対策本部をそれぞれ設置しました。



令和5年12月19日

独立行政法人水資源機構 筑後川局

筑後川上流総合管理所 筑後川下流総合管理所

## 配布先

国土交通省九州記者会	九州建設専門記者クラブ
久留米市政記者クラブ	佐賀県政記者クラブ
日田市政記者クラブ	西日本新聞朝倉支局
読売新聞筑紫支局	毎日新聞福岡南支局
朝日新聞太宰府支局	

## 問い合わせ先

### ● 濁水対策本部設置に関すること

筑後川局 総務課長 <sup>あなみ</sup> 穴見 施設管理課長 <sup>たけだ</sup> 武田  
住 所：福岡県久留米市東町42-21  
電 話：0942(34)7001(代表)

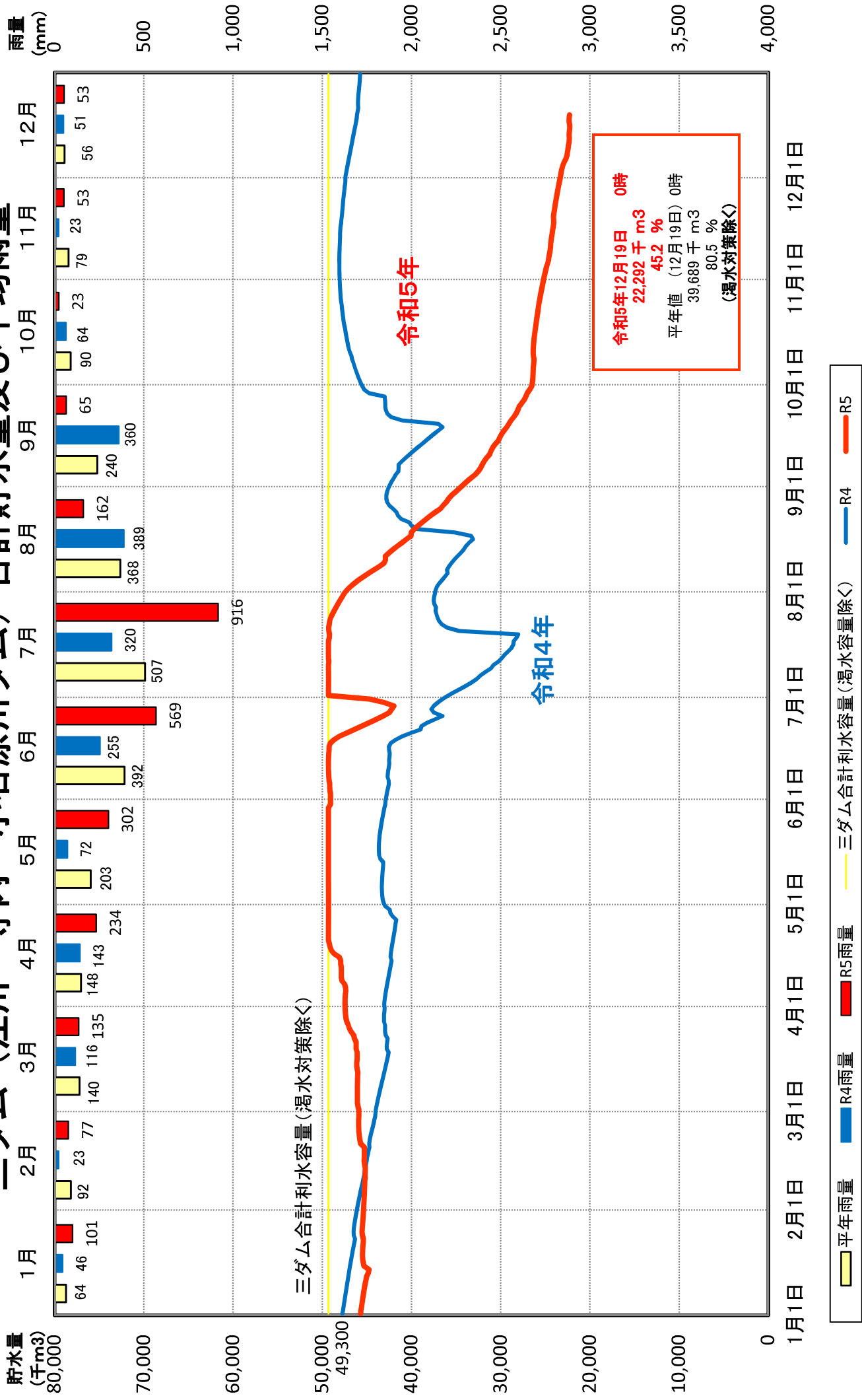
### ● 江川ダム、寺内ダム、大山ダム及び小石原川ダムに関すること

筑後川上流総合管理所 総務課長 <sup>まつざき</sup> 松崎 管理課長 <sup>やまもと</sup> 山本  
住 所：福岡県朝倉市江川1660-67  
電 話：0946(25)0113(代表)

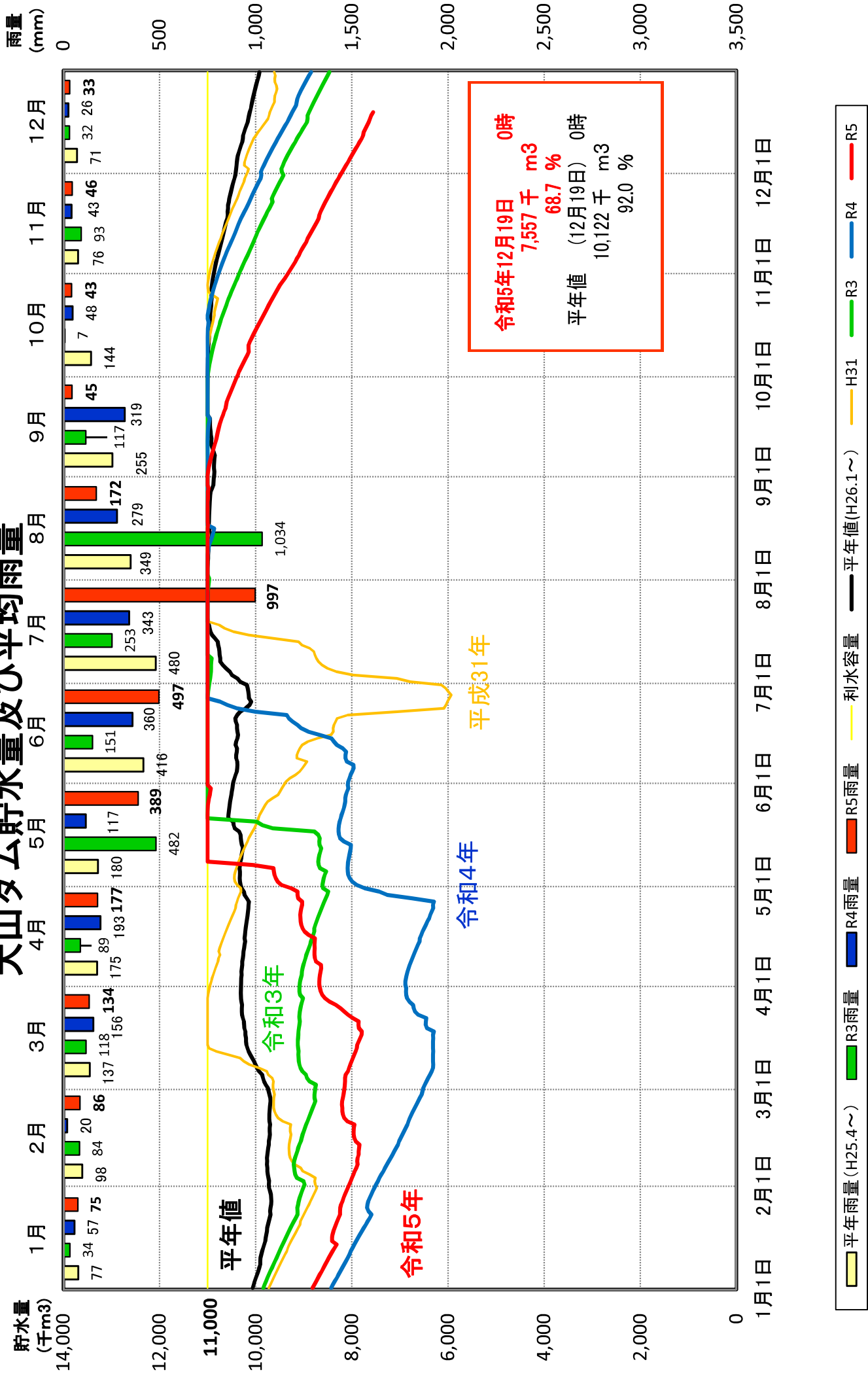
### ● 筑後大堰に関すること

筑後川下流総合管理所 総務課長 <sup>のむら</sup> 野村 管理課長 <sup>しかた</sup> 四方  
住 所：福岡県久留米市安武町武島1063-2  
電 話：0942-26-4551(代表)

# 三ダム（江川・寺内・小石原川ダム）合計貯水量及び平均雨量



# 大山ダム貯水量及び平均雨量



令和5年12月19日 0時  
 7,557 千 m3  
 68.7 %  
 平年値 (12月19日) 0時  
 10,122 千 m3  
 92.0 %

平成31年

令和4年


令和3年

平年値

令和5年

- 平年雨量 (H25.4~)
- R3雨量
- R4雨量
- R5雨量
- 平年値 (H26.1~)
- H31
- 利水容量

江川ダム、寺内ダム、大山ダム、小石原川ダムの貯水池状況

	貯水率100%の貯水池	令和5年12月15日時点
江川ダム		
寺内ダム		
小石原川ダム		
大山ダム	